

平成29年2月3日

各 位

会 社 名	株式会社免疫生物研究所 (コード番号: 4570)
本店所在地	群馬県藤岡市中字東田 1091 番地 1
代 表 者	代表取締役社長 清 藤 勉
問 合 せ 先	取締役事業統括推進本部長 中 川 正 人
電 話 番 号	0274-22-2889 (代表)
U R L	http://www.ibl-japan.co.jp

営業外費用及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成29年3月期第3四半期連結累計期間（平成28年4月1日～平成28年12月31日）において、為替差損（営業外費用）及び当社が保有する連結子会社への貸付金に対する貸倒引当金の繰入処理（特別損失）の計上につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 為替差損（営業外費用）の内容

当社は、平成29年3月期第2四半期連結累計期間（平成28年4月1日～平成28年9月30日）におきまして、為替相場の変動により為替差損10,043千円を営業外費用に計上いたしましたが、同第3四半期連結会計期間（平成28年10月1日～平成28年12月31日）におきまして、当社が保有する外貨建資産の一部を円建普通預金に移動したことや為替の変動により、為替差益9,859千円が発生したため、同第3四半期連結累計期間（平成28年4月1日～平成28年12月31日）におきまして、為替差損183千円を営業外損失として計上いたしました。

なお、今後の為替相場の状況によりこの額は変動いたします。

2. 連結子会社の貸付金に対する貸倒引当金の繰入処理（特別損失）の内容

個別決算におきまして、平成29年3月期第3四半期連結累計期間において、当社の連結子会社である株式会社ネオシルク化粧品の業績に基づき、同社への貸付金残高80,000千円に対して関係会社貸倒引当金繰入額71,129千円を特別損失として、計上いたしました。なお、前期末の個別決算において、同貸付金に対して、関係会社貸倒引当金繰入額56,048千円を特別損失として、計上しております。

なお、上記の関係会社貸倒引当金繰入額は、今後の同社の業績の状況によりこの額は変動いたします。また、連結財務諸表上では全額消去されるため、連結業績への影響はありません。

3. 業績に与える影響

当該為替差損の計上において、平成29年3月期の連結業績予想値に修正はありません。

また、今後公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上